



- ### 凡例
- 米子駅
 - 境港市発着バス
 - 御来屋駅発着バス
 - 伯耆町発着バス
 - 根雨駅発着バス
 - 江府町発着バス
 - 生山駅発着バス
 - 上石見駅発着バス
- 観光スポットバス停名
- 国道
- 県道
- 自動車専用道路
- 市町村境界線
- JR
- 大山パークウェイ
- レンタサイクル
- レンタカー
- 観光案内など
- 神話スポット

境港市内観光バスはまる一本バス

境港市内観光バスはまる一本バスは、境港市内を循環する観光バスです。観光スポットを巡る「メインコース」と小さな通りを巡る「生活コース」があります。1日乗車券ありはまる一本バス運行事務所 0859-44-1140

空港連絡バス

米子空港から境港市内を結ぶバスです。米子空港から境港市内まで約10分。米子駅からタクシーで約25分

米子水鳥公園

山陰屈指の野鳥の生息地で、コハクチョウの飛来地(集団越冬地日本南限)として知られています。センターには自由便の望遠鏡があり、じっくりと野鳥観察を楽しめます。

足立美術館

絵画さながらの美しい庭園と、河合次郎、北大路魯山人をはじめとする陶芸、彫刻、絵画などの作品を展示しています。特に横山大観のコレクションは世界一の規模を誇り、130点を数えます。

米子水鳥公園

山陰屈指の野鳥の生息地で、コハクチョウの飛来地(集団越冬地日本南限)として知られています。センターには自由便の望遠鏡があり、じっくりと野鳥観察を楽しめます。

加茂川沿い

白壁土蔵、九つのお寺が建ち並ぶ寺町通り、米子城跡など米子下町の魅力を地元ガイドがおもてなしします。

粟嶋神社

大国主命と協力を誓った葦原中国の国づくりを行ったとされる少彦名(すくなびこ)命をお祀りしています。また「八百比丘尼」(八百歳まで長生きした尼)の伝説も残っています。

米子城跡

米子城は、かつて大小二つの天守を持つ壮麗な城でした。現在建物は残っていませんが、圧倒的な迫力を持つ石垣と、海城と山城の性格を併せ持つ特徴的な城郭は今でも米子の街のシンボル。天守から秀峰大山、中海、市街地などを360度一望できます。

船通山

標高1,142m。上萩山と島根県出雲町との県境にあります。有名な神話「八岐のおろちの舞臺となったこと知られています。眼下には神話の里、伯耆、出雲が広がり、山頂付近には国の天然記念物として世界最大、樹齢2000年のイチイの木があります。

樂樂福(ささふく)神社

創建は千百年以上の昔と伝えられ、人皇第七代孝靈(こうれい)天皇を主神としています。孝靈天皇が当地を巡幸された折に鬼林山(きりんざん)に集う邪鬼を退治したという伝説があります。開運招福・願望成就の福の神として、現在でもたくさんの人々が訪れます。

石置溪

日野町生山にある石置溪は南北12kmにわたる渓谷で、文部科学省からも指定された景勝地です。高さ15m幅15mの獅子岩をはじめとする巨岩や、天狗岩などと呼ばれる怪石の名所として知られ、春は桜につつまれ、夏は新緑と姿、秋は紅葉、冬は雪景色が四季折々の美を彩っています。

日南町美術館

日南町出身でサクラクレパス創始者の佐佐木蔵氏のコレクションや、同町出身羽根俊夫氏の作品を常設展示。そのほか郷土の貴重な資料を収蔵・展示しています。

日南町美術館

日南町出身でサクラクレパス創始者の佐佐木蔵氏のコレクションや、同町出身羽根俊夫氏の作品を常設展示。そのほか郷土の貴重な資料を収蔵・展示しています。

皆生温泉

日本海に面し、近間に国立公園・大山がそびえる風光明媚な温泉郷。美肌成分もたっぷり女性にとても優しい温泉です。「山陰の真ん中に位置し、水木しげるロード、足立美術館、出雲大社など人気スポットに近く、山陰観光の拠点として賑わっています。

大石見神社

兄たちの策略により焼けた大岩により命を落としたものの復活した大田主は、さらにもう一度、木の根に掛かるとして残ってしまった舞台だといわれています。母により再び復活し、木の国、根の国を訪問し、国づくり物語へ続いています。境内には推定樹齢600年のオハツキ・タコイチヨウがあります。県指定天然記念物。

滝公園

春の桜、ツツジの名所として有名な公園で、夏の合川の涼、秋の紅葉と四季を通じて楽しめます。公園内にある瀧山神社の境内には龍王滝と呼ばれる滝があり、小泉八雲が著作「吾道」の中で幽霊滝として紹介しています。

泉龍寺

本尊釈迦牟尼仏・立木文珠菩薩普賢菩薩の尊像を安置する。幕末、鳥取藩の勤王派藩士二十数人が隠居されたこと知られ、現在も二十士の遺品・書画、詩文などが数多く保存されています。

大石見神社

兄たちの策略により焼けた大岩により命を落としたものの復活した大田主は、さらにもう一度、木の根に掛かるとして残ってしまった舞台だといわれています。母により再び復活し、木の国、根の国を訪問し、国づくり物語へ続いています。境内には推定樹齢600年のオハツキ・タコイチヨウがあります。県指定天然記念物。

滝公園

春の桜、ツツジの名所として有名な公園で、夏の合川の涼、秋の紅葉と四季を通じて楽しめます。公園内にある瀧山神社の境内には龍王滝と呼ばれる滝があり、小泉八雲が著作「吾道」の中で幽霊滝として紹介しています。

泉龍寺

本尊釈迦牟尼仏・立木文珠菩薩普賢菩薩の尊像を安置する。幕末、鳥取藩の勤王派藩士二十数人が隠居されたこと知られ、現在も二十士の遺品・書画、詩文などが数多く保存されています。

大石見神社

兄たちの策略により焼けた大岩により命を落としたものの復活した大田主は、さらにもう一度、木の根に掛かるとして残ってしまった舞台だといわれています。母により再び復活し、木の国、根の国を訪問し、国づくり物語へ続いています。境内には推定樹齢600年のオハツキ・タコイチヨウがあります。県指定天然記念物。

滝公園

春の桜、ツツジの名所として有名な公園で、夏の合川の涼、秋の紅葉と四季を通じて楽しめます。公園内にある瀧山神社の境内には龍王滝と呼ばれる滝があり、小泉八雲が著作「吾道」の中で幽霊滝として紹介しています。

泉龍寺

本尊釈迦牟尼仏・立木文珠菩薩普賢菩薩の尊像を安置する。幕末、鳥取藩の勤王派藩士二十数人が隠居されたこと知られ、現在も二十士の遺品・書画、詩文などが数多く保存されています。

大石見神社

兄たちの策略により焼けた大岩により命を落としたものの復活した大田主は、さらにもう一度、木の根に掛かるとして残ってしまった舞台だといわれています。母により再び復活し、木の国、根の国を訪問し、国づくり物語へ続いています。境内には推定樹齢600年のオハツキ・タコイチヨウがあります。県指定天然記念物。

滝公園

春の桜、ツツジの名所として有名な公園で、夏の合川の涼、秋の紅葉と四季を通じて楽しめます。公園内にある瀧山神社の境内には龍王滝と呼ばれる滝があり、小泉八雲が著作「吾道」の中で幽霊滝として紹介しています。

泉龍寺

本尊釈迦牟尼仏・立木文珠菩薩普賢菩薩の尊像を安置する。幕末、鳥取藩の勤王派藩士二十数人が隠居されたこと知られ、現在も二十士の遺品・書画、詩文などが数多く保存されています。

大石見神社

兄たちの策略により焼けた大岩により命を落としたものの復活した大田主は、さらにもう一度、木の根に掛かるとして残ってしまった舞台だといわれています。母により再び復活し、木の国、根の国を訪問し、国づくり物語へ続いています。境内には推定樹齢600年のオハツキ・タコイチヨウがあります。県指定天然記念物。

温泉ガイド

日帰り、立寄りもOK

01 アジア博物館・井上靖記念館 A-1

「長屋門」という白壁の門をくぐると施設全体が広大な庭園となっており、その中にあるテーマ館を巡ります。ペルシャ館では世界的に貴重な17・8世紀のペルシャ館を2千以上展示、井上靖記念館では井上氏の書斎を再現、実際に使われていた貴重な道具などを展示しています。

02 天の真名井 B-2

大山の山麓から湧き出る、名水百選の「天の真名井」は山陰を代表する名水。かやぶき屋根の水車小屋、あずまや、遊歩道が整備され、豊かな清流と緑豊かな景色、どこか懐かしい風情は安らぎを与えてくれます。

03 名和神社 A-2

隠岐の島を脱出した後醍醐天皇を船上にまつて奮戦した地元豪族・名和長年と家臣42名、重臣200余名が祀られている県内最大級の神社です。参道両側に「桜のトンネル」は、明治16年から植え始められたものです。

04 御来屋駅 A-2

御来屋駅の駅舎は、明治35年に山陰初の鉄道が開通した当時のもので「山陰最古の駅」です。この駅舎は国の有形文化財に登録されています。

05 米きばんだ史跡公園 B-2

約2000年～1700年前に栄えた国内最大級の弥生時代の集落跡です。広さは152haにもおよび、およそ900棟の住居や建物跡、30基以上の墳墓が発見されていて、遺跡の一部が復元、一般公開されています。ボランティアガイドの解説や火起こし、勾玉作りなど当時の生活を体験できます。

06 足立美術館 C-1

絵画さながらの美しい庭園と、河合次郎、北大路魯山人をはじめとする陶芸、彫刻、絵画などの作品を展示しています。特に横山大観のコレクションは世界一の規模を誇り、130点を数えます。

07 米子水鳥公園 B-1

山陰屈指の野鳥の生息地で、コハクチョウの飛来地(集団越冬地日本南限)として知られています。センターには自由便の望遠鏡があり、じっくりと野鳥観察を楽しめます。

08 加茂川沿い B-1

白壁土蔵、九つのお寺が建ち並ぶ寺町通り、米子城跡など米子下町の魅力を地元ガイドがおもてなしします。

09 粟嶋神社 B-1

大国主命と協力を誓った葦原中国の国づくりを行ったとされる少彦名(すくなびこ)命をお祀りしています。また「八百比丘尼」(八百歳まで長生きした尼)の伝説も残っています。

10 米子城跡 C-1

米子城は、かつて大小二つの天守を持つ壮麗な城でした。現在建物は残っていませんが、圧倒的な迫力を持つ石垣と、海城と山城の性格を併せ持つ特徴的な城郭は今でも米子の街のシンボル。天守から秀峰大山、中海、市街地などを360度一望できます。

11 船通山 D-1

標高1,142m。上萩山と島根県出雲町との県境にあります。有名な神話「八岐のおろちの舞臺となったこと知られています。眼下には神話の里、伯耆、出雲が広がり、山頂付近には国の天然記念物として世界最大、樹齢2000年のイチイの木があります。

12 赤猪岩神社 C-1

大田主が八上姫に選ばれたことから、兄神たちの恨みを買って赤猪と罵られて真っ赤に焼いた大岩に潰され命を落とした。それを悲しんだ女神とふたりの女神の力によって生き返ったという伝説の舞台が「赤猪岩神社」です。

13 とっとり花回廊 C-2

周囲1kmの屋根付き展望台がある。天候に左右されず、世界各国の花を四季折々に楽しむ。全国から愛好家が集まる日本最大級のフラワーパーク。ユリの花をメインフラワーとして一年中展示し、日本に自生する野生ユリ15品種をすべて保存・展示しているのは国内唯一。直径50mの巨大ガラストームの中では、南国の花が一年中咲いています。

14 だいせんホワイトリゾート B-3

国際、豪山、中の原、上の原の4エリアがあり、すべてのゲレンデが各コースに隣接。リフトから降りると海を見下ろすパノラマの風景が広がります。

15 大山 C-2

標高1,729m。中国地方唯一の秀峰・大山。西側から見た美しい姿から伯耆富士とも呼ばれます。登山、紅葉、スキーなどの自然体験から、地元の食材を使ったレストランや観光農園、絞りにて生乳を使った乳製品を販売する工房など一大観光エリアとなっています。

16 御機の芽苺き屋根 D-2

どこか懐かしい日本の風景がそのままのころる大山の絵画スポット御機では、背景に大山を望み、芽苺き屋根があり絵や写真の愛好者が連日訪れる観光スポットです。季節毎に違う顔を見せ、何度も訪れたい最高の自然風景です。

17 七色檜 D-2

推定樹齢300年のシラカシ。普通のシラカシは常緑樹で一年中緑色ですが、突然変異により一年のうち4月・黄(5月)・白(6月)・赤(7月)・緑(8月)・青(9～3月)と七色に変わるところから「七色檜」または「虹の木」と呼ばれています。特に5月上旬は鮮やかな黄金色に輝きます。

18 根雨宿 E-2

出雲往来と日野往来が交差する交通と物流の要衝として栄えた宿場町。そして、出雲大社と並んで「たたら製鉄」の一大産地として栄えました。参勤交代で大名が泊まった本陣の門(町指定有形文化財)や、昭和初期の旧銀行建物など、今も当時の姿を留める風景が見られます。出雲街道沿いの商店の軒先には藍染の暖簾が掲げられ、根雨宿の景観を作り出しています。旧酒店を改装してつくられたそば処など古い建物を利用した観光スポットが人気です。

19 金持神社 E-2

「金持」と書いて「かもち」と読む、全国で1か所しかない縁起の良い名前の神社です。開運・金運を求めて県内外から多くの参拝客が訪れます。

20 宝仏山 E-2

標高1,005m。古くから信仰の山として知られていましたが、平成14年に大山隠岐国立公園に編入されました。登山道を進むとパノラマの原生林やクヌギなどが続き、頂上からは南北に大山の雄姿が広がります。

21 オシドリ観察小屋 D-2

オシドリは姿が美しく、夫婦仲が良い象徴として知られ、鳥取県に指定されています。10月に飛来し、1月から2月にかけて多くを繁殖させます。2022年11月にリニューアルしたオシドリ観察小屋は、11月から3月までオープンし、たくさんのお客でにぎわっています。

22 大石見神社 E-1

兄たちの策略により焼けた大岩により命を落としたものの復活した大田主は、さらにもう一度、木の根に掛かるとして残ってしまった舞台だといわれています。母により再び復活し、木の国、根の国を訪問し、国づくり物語へ続いています。境内には推定樹齢600年のオハツキ・タコイチヨウがあります。県指定天然記念物。

23 滝公園 E-2

春の桜、ツツジの名所として有名な公園で、夏の合川の涼、秋の紅葉と四季を通じて楽しめます。公園内にある瀧山神社の境内には龍王滝と呼ばれる滝があり、小泉八雲が著作「吾道」の中で幽霊滝として紹介しています。

24 泉龍寺 E-1

本尊釈迦牟尼仏・立木文珠菩薩普賢菩薩の尊像を安置する。幕末、鳥取藩の勤王派藩士二十数人が隠居されたこと知られ、現在も二十士の遺品・書画、詩文などが数多く保存されています。

25 大石見神社 E-1

兄たちの策略により焼けた大岩により命を落としたものの復活した大田主は、さらにもう一度、木の根に掛かるとして残ってしまった舞台だといわれています。母により再び復活し、木の国、根の国を訪問し、国づくり物語へ続いています。境内には推定樹齢600年のオハツキ・タコイチヨウがあります。県指定天然記念物。

26 滝公園 E-2

春の桜、ツツジの名所として有名な公園で、夏の合川の涼、秋の紅葉と四季を通じて楽しめます。公園内にある瀧山神社の境内には龍王滝と呼ばれる滝があり、小泉八雲が著作「吾道」の中で幽霊滝として紹介しています。

27 泉龍寺 E-1

本尊釈迦牟尼仏・立木文珠菩薩普賢菩薩の尊像を安置する。幕末、鳥取藩の勤王派藩士二十数人が隠居されたこと知られ、現在も二十士の遺品・書画、詩文などが数多く保存されています。